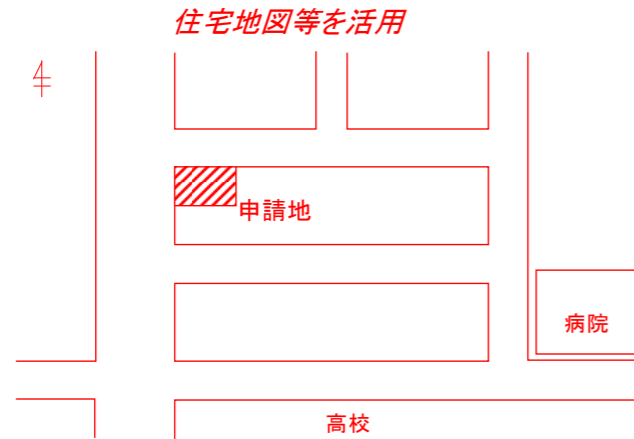
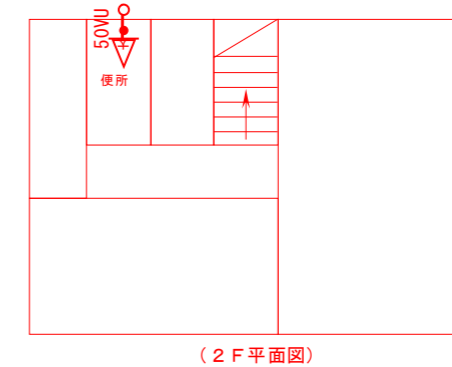
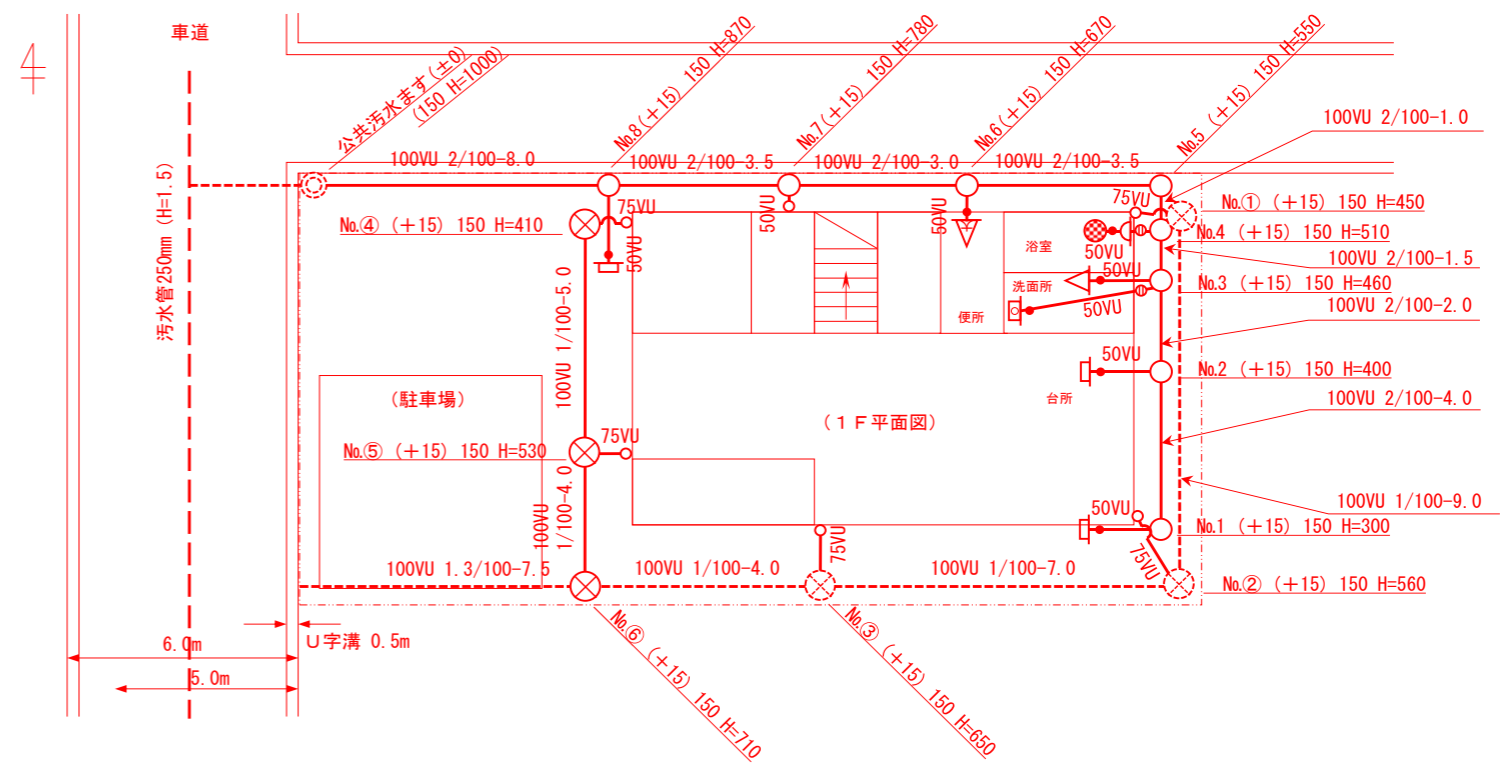


設備設計場所	住所: 東員町大字山田1600番地	排水設備指定工事店	東員水道株式会社 TEL:0594-〇〇-▲▲▲▲	設計図・完成図
設備設置申請者	住所: 東員町大字山田1700番地	責任技術者氏名	東員 太郎	工事種別 新設 増設 改築
	氏名: 東員 太郎 TEL: 0594-86-2812	完成年月日	令和 年 月 日	公共・特環・区域外
		検査年月日	令和 年 月 日	

【位置図】 縮尺:1/3000



【平面図】 縮尺:1/200



設計注意事項

- 1 「下水道排水設備指針と解説」及び「東員町排水設備工事技術基準」を参考に管種、口径、延長、勾配をわかりやすく記入すること。
- 2 敷地の外枠を必ず記入。
- 3 方位は正確に記入すること。
- 4 図面に設備設計場所、申請者住所氏名、指定工事店名、責任技術者名、工事種別、縮尺を記入すること。
- 5 排水設備がある各階の平面図を記入すること。
- 6 汚水ますにます番号、ますの管底数値を記入すること。
- 7 汚水、雨水ルートを記入し流末(放流先)を明記すること。(・汚水:下水道本管(径)・雨水:雨水本管(径)、側溝(幅)等)
- 8 段差ますを使用する場合は流入と流出の管底高又は段差を記入すること。
- 9 器具トラップ、トラップますが設置されている場合、図示記号等を記入すること。
- 10 阻集器、除害施設の設置位置を記入すること。
- 11 宅地盤に高低差がある場合、地盤高を記入すること。(公共ますの天端を±0とする。)
- 12 宅地盤の高低差が大きい場合は、断面図を記入すること。
- 13 浄化槽廃止の場合は、場所を記入すること。
- 14 地下水等を使用する場合は、井戸、ポンプの位置、使用箇所、配管を記入すること。
- 15 排水ヘッダーを使用する場合は、図面に明記すること。また、申請者から別途、承諾書も提出させること。